

科目名 Course Name	国際観光論 International Tourism			ナンバリング No.	E4-001		
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	伊藤 優子						
連絡方法	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP5,DP6						
授業の概要と 到達目標	<p>人口減少社会に突入し、活力が失われていくことが懸念される日本の将来に対する救世主として、国も本格的な取組みを行っている海外からの訪日外国人（インバウンド）誘致について、その現状と今後の課題等について学習していく。</p> <p>② 訪日外国人旅行者誘致の歴史について、説明することができるようにする。</p> <p>②国が力を入れている訪日外国人誘致促進の背景を、説明することができるようにする。</p> <p>③インバウンド需要に対応する宿泊業者や輸送業者が直面している現況や課題を、説明することができるようにする。</p>						
授業の方法	配布されたプリントを使用し、外国人旅行者受入の歴史や、国が外国人旅行者受入に積極的に取り組んでいる背景などについて解説する。また、インバウンドの現状や今後の見通し、インバウンド関連産業の取組み等についても、具体例を盛り込み解説する。アクティブ・ラーニングを実施する。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	<p>①訪日外国人旅行者誘致の歴史について、説明することができる。</p> <p>②国の訪日外国人誘致促進策の背景を、説明することができる。</p> <p>③インバウンド需要に対応する宿泊業者や輸送業者が直面している現況や課題を、説明することができる。</p>					
	L04	地方への波及が期待されるインバウンド需要の重要性を、説明することができる。					
課題に対する フィードバック	質問や疑問等に対しては、授業内にて回答・説明し、各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	授業内でプリントを配布						
履修上の留意点 やルール等	<p>●3分の1以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。</p> <p>●遅刻厳禁、私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。携帯電話の使用・飲食は厳禁。</p> <p>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。</p>						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に集中し、ノートをとる。不明なことがあれば積極的に質問する。自分の意見を述べるなどが評価の対象となる。S 評価の基準：上記参加態度を全て満たすもの。			10	10
レポート/作品	インバウンドで有効な企画を考え、レポートにまとめる。			20	20
発表	インバウンドの事例を調査し、発表する。			20	20
小テスト					
試験					
その他					
合 計				50	50

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション（講義の内容、講義の進め方）
	事前・事後学習	オリエンテーション内容の再確認
2	授業内容	訪日外国人旅行者誘致の歴史①
	事前・事後学習	訪日外国人旅行者誘致の歴史の復習
3	授業内容	訪日外国人旅行者誘致の歴史②（海外旅行自由化とインバウンド他）
	事前・事後学習	海外旅行自由化とインバウンドの復習
4	授業内容	訪日外国人旅行現状と今後の予測
	事前・事後学習	現状を復習し、今後の予測をする
5	授業内容	日本についての基礎知識
	事前・事後学習	日本について改めて復習
6	授業内容	ユニークな日本の習慣・日本で公序良俗に沿った行動について
	事前・事後学習	日本の習慣と海外の習慣の違いを復習
7	授業内容	諸外国の基礎知識
	事前・事後学習	アジアを中心とした各国の基礎知識
8	授業内容	国・地域別のマーケット特性
	事前・事後学習	各国の特徴をつかみ、市場傾向を復習
9	授業内容	訪日外国人旅行者に対する利便性改善の動き
	事前・事後学習	外国人における利便性を復習
10	授業内容	インバウンド業務の仕組み
	事前・事後学習	インバウンド業務の復習
11	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（旅行業）
	事前・事後学習	旅行業におけるインバウンドの現況と課題を復習
12	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（宿泊業）
	事前・事後学習	宿泊業におけるインバウンドの現況と課題を復習
13	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（運輸業）
	事前・事後学習	運輸業におけるインバウンドの現況と課題を復習
14	授業内容	通訳ガイド制度（通訳案内士および地域限定通訳案内士）
	事前・事後学習	通訳ガイド制度について復習
15	授業内容	インバウンド実務のまとめ
	事前・事後学習	訪日外国字旅行者およびインバウンド業務の復習